

画像情報ファクシミリ委員会

概要・募集内容

当委員会は1976年に発足し、相互接続性を高めるための活動や情報通信技術委員会（TTC）と連携して標準化活動を行ってきました。また、通信事業者様との情報交換や他委員会との交流で、ファクシミリをより安全に、簡単にご利用いただけるような提案を行っております。

昨今は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点で、日本でもリモートワークが広く行われるようになってきており、オフィスの在り方も変わってきています。

ファクシミリがあるからリモートができないと最近耳にするようになりましたが、リモートでもペーパーレスでも対応できる便利な機能があることを是非知ってもらいたいです。

クラウド上でファクスと電子メールが文書を交換するようなサービスもあります。ファクシミリを使われている多くの人達に、引き続き便利に使ってもらえるように情報提供やアナウンスを、当委員会は行っていきたいと思っております。

ファクシミリ機器開発・運用にご関心のある皆様の参画を心よりお待ちしております。

活動状況

【今年度活動予定】

■電話回線のIP化に伴うファクシミリ通信の信頼性確保

総務省IPネットワーク設備委員会等の情報を共有。電話網のIP化に関する試験環境を利用したファクシミリ疎通確認を委員会として実施

■スーパーG3、W-NETFAXの相互接続の確保の活動を実施（ロゴマーク発行）

■FASECを規定し、ファクシミリの安全性向上の活動を実施（ロゴマーク発行）

ファクシミリに関するセキュリティガイドラインを発行

■CEATECへの出展や、当委員会のホームページやセミナー等による、提案・啓発活動の実施

■コロナ禍での新たな日常に対するファクシミリの活用事例について、セミナーを開催および当委員会ホームページ等で紹介

■ファクシミリ利用に関する市場調査の実施と公開

*当委員会ホームページ：<https://www.ciaj.or.jp/gazou/index.html>

参加のポイント(参加メリット)

- ・ファクシミリ通信の諸課題の共有とHATS接続試験の実施要領提案ができます。
- ・客先でのファクシミリ通信障害について、委員会内メンバとの直接の相談で早期に解決が期待できます。
- ・PSTNマイグレーションに関する通信事業者との意見交換、最新動向の共有ができます。

画像情報ファクシミリ委員会

委員会社：エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)、(株)エヌ・ティ・ティ・データ、キヤノン(株)、京セラドキュメントソリューションズ(株)、コニカミノルタ(株)、セイコーエプソン(株)、東芝テック(株)、富士フイルムビジネスイノベーション(株)、ブラザー工業(株)、村田機械(株)、(株)リコー

設立：1976年

年会費：21.6万円

※期中の会合へのオブザーバ参加（無償）も可能です。

お問い合わせ先：事務局 笹野 潤 j-sasano@ciaj.or.jp